

# 研究成果発表会

**日時** 令和元年7月5日(金)午後1:30～

**会場** 富山第一銀行本店 9階ホール

**お申込方法** ハガキ、FAX、電話、E-mailで7月1日(月)までにお申込ください。  
 なお、その後も随時お申込を受付いたします。

**お申込お問い合わせ** 富山第一銀行奨学財団事務局 〒930-0062 富山市西町5番1号  
 TEL 076-422-2829 FAX 076-422-2891 E-mail:tomizai@micnet.ne.jp



入場料無料



## 開催にあたり

公益財団法人 富山第一銀行奨学財団 理事長  
**横田 格**

公益財団法人 富山第一銀行奨学財団  
 理事長に就任いたしました。

公益事業の発展の為に最善を尽くす所  
 存でございますので、ご支援ご鞭撻を賜りま  
 すようお願い申し上げます。

当財団では昭和34年の財団設立以来行  
 っている学生への奨学金の給貸与の他  
 に、昭和59年から学術研究支援活動の支  
 援を目的として、富山県内の高等教育機関  
 へ研究助成活動を行っております。

当活動は、平成30年度までの35年間で、  
 件数955件・金額4億1千万円となっております。  
 そして今年度も、1,997万円を助成す  
 る計画です。

この度、平成30年度に研究助成を受け  
 られた先生方の「研究成果発表会」を開催  
 いたします。当発表会は、研究内容とその成  
 果を企業の方や地域の皆様にご紹介する  
 もので、今回で13回目の開催となります。

この発表会を契機として、産学官と金融  
 機関の連携がますます深まっていくことを  
 願ってやみません。

皆様のご来場を心からお待ちいたして  
 おります。

主催／公益財団法人 富山第一銀行奨学財団

共催／株式会社 富山第一銀行・富山大学  
 富山県立大学・富山国際大学  
 富山短期大学・富山高等専門学校

後援／富山県・富山市

公益財団法人 富山県新世紀産業機構

## 発表順

- 13:30～13:40 開会挨拶

---

- 13:40～14:00 富山県の大気中におけるレジオネラ属菌の検出法の開発  
 富山大学大学院理工学研究所(理学) 教授 **田中 大祐**

---

- 14:00～14:20 ナノインプリントリソグラフィのトライボロジー現象解析  
 富山高等専門学校電気制御システム工学科 准教授 **多田 和広**

---

- 14:20～14:40 富山における観光産業クラスターの可能性と成功のための条件  
 富山国際大学現代社会学部 講師 **谷脇 茂樹**

---

- 14:40～15:00 行動の左右性に関する神経機構・分子遺伝基盤の解明  
 富山大学大学院医学薬学研究所(医学) 助教 **竹内 勇一**

---

- 15:00～15:20 立山高山帯における外来植物の侵入による高山植物への  
 遺伝子汚染の検証  
 富山県立大学工学部教養教育センター 准教授 **鈴木 浩司**

---

- 15:20～15:30 休 憩

---

- 15:30～15:50 富山における可能最大津波被害の想定  
 富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科 准教授 **呉 修一**

---

- 15:50～16:10 創薬に活かせる多置換複素環化合物の高効率的かつ  
 網羅的合成法の開発  
 富山大学大学院医学薬学研究所(薬学) 准教授 **南部 寿則**

---

- 16:10～16:30 地域住民の脳トレーニング普及推進による認知症予防対策  
 富山短期大学食物栄養学科 教授 **田淵 英一**

---

- 16:30～16:50 ICTを用いた在宅型健康づくり支援による慢性閉塞性  
 呼吸器疾患高齢患者のQOL向上  
 富山高等専門学校一般教養科 准教授 **大橋 千里**

---

- 16:50～17:10 富山産アロマ製油における抗腫瘍効果の研究  
 富山大学附属病院 講師 **長田 拓哉**

# 研究成果発表会プログラム・概要

発表者	題目	概要
富山大学大学院理工学研究部(理学) 教授 田中 大祐	富山県の大気中におけるレジオネラ属菌の検出法の開発	レジオネラ属菌は、ヒトに致死率が高いレジオネラ肺炎などを起こす。富山県では本菌による罹患率が全国1、2位なので、その原因解明が急務となっている。本研究では、大気試料からレジオネラ属菌を検出する方法を開発し、大気中におけるレジオネラ属菌汚染の程度や、本菌の発生源等に関して知見を得ることを目指した。
富山高等専門学校電気制御システム工学科 准教授 多田 和広	ナノインプリントリソグラフィのトライボロジー現象解析	安価な微細加工技術として発展してきたナノインプリントにおいて、レジストの薄膜化に伴い粘弾性や摩擦特性、ガラス転移温度などの物性が急激に変化することが、リソグラフィーへの応用の大きな課題となっている。本研究では、その課題解決の端緒として行った分子動力学法を用いた有機ナノ薄膜のせん断特性解析について報告する。
富山国際大学現代社会学部 講師 谷脇 茂樹	富山における観光産業クラスターの可能性と成功のための条件	人口急減と超高齢化が進む地方において、「観光」は交流人口の拡大による地域への経済波及効果、さらには、地域産業創造のツールとして期待されている。本研究では、富山県内の観光の現状やDMOの取り組みを国内先進地域と比較分析し、観光がもたらす経済波及効果と観光産業クラスターの形成に必要な事項について整理した。
富山大学大学院医学薬学研究所(医学) 助教 竹内 勇一	行動の左右性に関する神経機構・分子遺伝基盤の解明	右利き・左利きと呼ばれる「行動の左右性」は多くの動物で認められ、生存率を向上させる重要な形質である一方、その脳内制御機構や進化プロセスは不明である。それらの謎に対して私は、顕著な左右性で有名なタンガンイカ湖の鱒魚食を研究対象に取り組んできた。今回、大きな進展のあった左右性の進化について報告する。
富山県立大学工学部教養教育センター 准教授 鈴木 浩司	立山高山帯における外来植物の侵入による高山植物への遺伝子汚染の検証	立山の弥陀ヶ原に侵入した近縁外来種による高山植物への遺伝子汚染の有無の検証を行った。高山植物タテヤマツボグサと同所的に生育していた外来種ウツボグサおよびセイヨウツボグサについてDNA解析により交雑が行われていないか検証したところ、現時点では交雑(遺伝子汚染)の証拠は得られなかった。

## 休憩

発表者	題目	概要
富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科 准教授 呉 修一	富山における可能最大津波被害の想定	本研究は富山湾を対象とした津波の計算を行い、沿岸部で生じる被害や浸水状況を明らかにすることを目的としている。 本研究の数値計算結果より、地震発生後の短時間で沿岸部への津波の到達と浸水が確認された。しかしながら地震発生直後に早期の避難を実施すれば、人的被害を抑えられる可能性が極めて高い事を示した。
富山大学大学院医学薬学研究所(薬学) 准教授 南部 寿則	創薬に活かせる多置換複素環化合物の高効率かつ網羅的合成法の開発	酸素原子や窒素原子等を含む複素環骨格は数多くの医薬品に含まれており、その効率的合成法の開発は創薬研究における非常に重要な課題である。最近、独創性に富む高効率的多置換インドール合成法の開発に成功した。本研究では、さらに他の多置換複素環化合物の合成法へと展開したため、その成果を報告する。
富山短期大学食物栄養学科 教授 田淵 英一	地域住民の脳トレーニング普及推進による認知症予防対策	自治体と地域住民の共同作業による新たな認知症予防対策の構築を目的に、県内各自治体で脳トレ活動拠点(脳トレクラブ)を設立し、脳トレクラブ会員による地域住民高齢者を対象とした定期的脳トレーニング講座の実施に成功した。
富山高等専門学校一般教養科 准教授 大橋 千里	ICTを用いた在宅型健康づくり支援による慢性閉塞性呼吸器疾患高齢患者のQOL向上	慢性的な肺疾患は、呼吸困難や急性増悪予防のため身体的な生活活動が制約され、持久的運動能力が低下する。それは病状の悪化だけではなく、抑うつ傾向など心理的・社会的QOLの低下も懸念される。そこで本研究では、患者のQOLの維持向上を目的としたスマートフォンアプリを開発し、その臨床実験の成果を報告する。
富山大学附属病院 講師 長田 拓哉	富山産アロマ製油における抗腫瘍効果の研究	我々は多くの癌患者にとって負担が軽く、またリラックス効果のあるアロマ精油を用いた癌治療法の開発を目的とした研究を行っている。今回、アスナロ(ヒバ)のアロマ精油が癌の増殖・転移を抑制することを発見した。さらにアスナロ中に存在するツヨブセン、ヒノキチオールが重要な役割を果たしていることを見出した。

## 富山第一銀行奨学財団研究助成セミナー 研究成果発表会

申込書 FAX:076-422-2891

7月1日(月)までにお申込ください。なお、その後も随時お申込を受付いたします。

会社名			
住所	〒 _____		
	TEL ( ) _____	FAX ( ) _____	
所属部署		役職	
参加者氏名			

※記載いただいた「氏名」「住所」「電話番号」等の個人情報は、今回の発表会の運営のみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。